

八代民俗伝統芸能伝承館（仮称） 建設工事が始まります



問合せ 文化振興課 ☎33-4533

令和3年開館予定

外観イメージ

笠鉦の屋根・獅子舞・亀蛇などの躍動感をイメージした軽やかに波打つ屋根が目印。広い軒下では笠鉦の組み立てや展示も行えます。

整備コンセプト

伝承館は次の3つのコンセプトに沿って整備を進めています。

- ① 継承 ↓ 伝統文化財の将来への保存と継承が図られる施設
- ② 発展 ↓ 伝統芸能の後継者育成と維持発展につながる施設
- ③ 交流 ↓ 情報発信による地域間交流の活性化に寄与する施設

建物概要

伝承館は展示収蔵棟、会議棟の2つの建物で構成され、次のようなスペースが設けられます。

展示収蔵棟

展示施設と収蔵・保管施設からなります。

エントランスホール… 妙見祭のデジタル絵巻や市内の無形民俗文化財の魅力を、飛び出す絵本風ジオラマで紹介します。デジタル絵巻

本市では平成28年に「山・鉦・屋台行事」としてユネスコ無形文化遺産に登録された国指定重要無形民俗文化財「八代妙見祭の神幸行事」（八代妙見祭）をはじめとする、市内各地の無形民俗文化財の保存継承と交流促進を目指した情報発信拠点として、令和3年の開館を目指し、西松江城町に「八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）」（以降「伝承館」）の整備を進めています。

このたび、建設工事が始まりますのでお知らせします。工事期間中の協力をよろしくお願いいたします。

では妙見祭にまつわるゲームやクイズも楽しめます。

妙見祭体感シアター… 組み上げた状態の笠鉦を公開展示できるスペースを中央に設け、壁面には妙見祭当日の様子を迫力のある3面映像が投影され、祭りの雰囲気を感じることが出来ます。

おたからギャラリー… 長さ5mの専用ケースで妙見祭笠鉦の豪華な水引幕を間近で観ることが出来ます。また、妙見祭をはじめ市内の無形民俗文化財にかかわる資料などを展示します。

収蔵庫・保管庫… 水引幕を広げた状態で収蔵できる特別収蔵庫のほか、笠鉦の基や妙見祭の各出し物・その他無形民俗文化財保存団体の資料の保管庫を備え、貴重な文化財を守ります。

その他… 妙見祭の出し物の躍動感をイメージしたデザインの大屋根の下に、笠鉦を組み立てるスペースを確保します。

会議棟

伝承ルーム・会議室・事務所からなります。

伝承ルーム… 無形民俗文化財の練習や披露、演劇などのリハールにも利用できます。

会議室… 各種会議や講座などに利用できる大小の会議室。畳を敷いて和室としても利用可能です。

駐車場・広場

大型バスが駐車できる駐車場を備え、クルーズ船での来航者をは

災害への備え

近年相次ぐ自然災害に備え、耐震構造にするとともに、収蔵庫の床の高さをかさ上げし、浸水被害を防ぎます。

じめとする、市内外からの来場者を迎えることができます。広場には妙見祭の神馬や飾馬が休息できる馬つなぎが設けられるほか、妙見祭にゆかりのある樹木なども植える予定です。



エントランスホール

広々としたエントランスホールには無形民俗文化財の絵本風ジオラマ、妙見祭デジタル絵巻ではクイズやゲームも楽しめます。また、木屋根構造が柔らかな空間を創り出します。



妙見祭体感シアター

3方向の壁面に投影される迫力ある映像のほか、実物の笠鉦を公開展示することもあります。



おたからギャラリー

笠鉦の豪華な水引幕を広げて展示。飾り物なども間近で見ることが出来ます。